



「たいせつ」がキョツと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.
〒553-8553
大阪市福島区海老江1丁目1番24号
<http://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2016年3月28日

4月から、駅長室のある全駅に、 訪日外国人向け「リアルタイム通訳サービス」を導入 ～タブレット通訳事業者と提携し、他事業者にも販売～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：藤原 崇起）では、訪日外国人向けサービスとしてリアルタイム通訳システムを本格導入します。このサービスは、外国人の方々への接客時に、タブレットに入れられたアプリ「Face touch me!」を用いて、ネイティブのオペレーターが通訳を行うという「リアルタイム通訳サービス」です。このサービスは、自動翻訳型のサービスに比べて、face to face（向かい合いながら）で、より円滑にコミュニケーションが図れることが特徴です。



＜リアルタイム通訳サービスのサービスイメージ＞

当社ではこれまで、2015年9月から、外国人のご利用者が比較的多い梅田駅、神戸三宮駅及び西九条駅で試験的に導入していましたが、4月1日からはこれを更に拡大し、駅長室のある全駅及び西九条駅の合計7駅（8箇所）で、本格的に導入することとしたものです。

また、本サービスは、株式会社プログレスト（本社：大阪市北区、社長：村井 広宣）が提供するサービスで、当社は同社と事業提携し、その代理店として、他の鉄道事業者を初めとする他事業者への販売も行っています。

当社では、今後も、訪日外国人を含め、あらゆるご利用者の方々が、より便利に、より快適に、当社施設をご利用いただけるよう、CS向上の取組みを推進していきます。

リアルタイム通訳サービスの概要は、別紙のとおりです。

以 上

【リアルタイム通訳サービスの概要】

- 1 名 称 Face touch me!
- 2 内 容 タブレット端末向けのアプリを用いたリアルタイム通訳サービスです。
タブレットの「Face touch me!」を起動し、言語を選択すると、その言語のネイティブオペレーターが画面上に現れ、オペレーターを仲介とした外国人との意思疎通がリアルタイムで行えます。
- 3 対応言語 英語、中国語、韓国語
その他日本語の手話サービスも実施
- 4 導入駅 梅田駅（駅長室（東口）及び助役室（西口））、尼崎駅（駅長室）、甲子園駅（駅長室）、御影駅（駅長室）、神戸三宮駅（駅長室）及び新開地駅（駅長室）並びに西九条駅（西改札口）の7駅（8箇所）

（参考）株式会社プログレストの概要

- 1 会 社 名 株式会社プログレスト
- 2 本 社 大阪市北区西天満2丁目8番5号
- 3 事 業 内 容 TV電話・電話を使った英語、中国語、韓国語と日本語の翻訳、日本語手話サービス
- 4 設 立 日 2013年8月12日
- 5 資 本 金 12,000千円

以 上